

# 住宅緑化計画

## ～緑化パネルで簡易管理～

ヒートアイランド現象や地球温暖化などにより気温が上昇してきている。その解決策として“緑化”をよく聞くがあまり実感できない。原因の一つとして手入れ、維持の大変さにあると考えた。枯れた草や新しい植物を変えるのは手間である。そこでさらなる普及をめざし維持管理のしやすい緑化住宅を提案する。



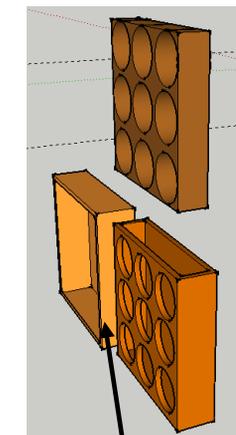
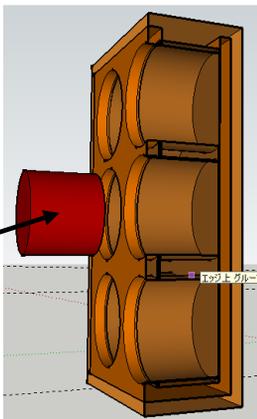
### 緑化パネルモデル

壁面にくぼみを作って、そこに緑化パネルをはめこむ。  
裏から水を流す管を通す。  
(緑化の管理+壁面の管理)

### パネル断面

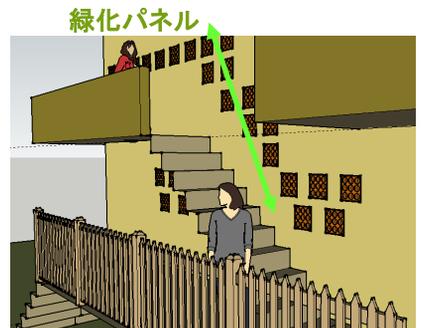
外側素材:ポリプロピレン(プラスチックみたいなもの)  
強度が高く、吸湿性がなく、対薬性に優れている。

植物苗  
9箇所の苗代



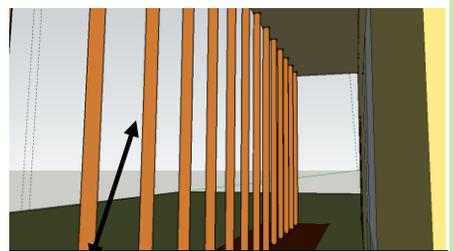
### 固形土壌

木くず等を固めたボードで吸水性に優れている



### 緑化パネル

外壁に外階段をつけ、広い範囲でパネルを付けれるようにする。

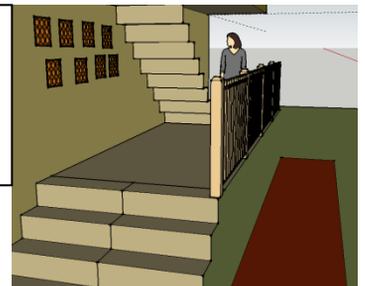


### ルーバー

蔦状の植物を巻きつける

### 枯れた植物の処理

枯れた場合は下の花壇に植えることによって肥料として処理する。



大きさは1つ40cm×40cmの取り扱いやすい大きさで、持ち運びも簡単。

各パネルに自分の好きな花、植物を植えることができ、見た目も思い通り。

壁にパイプを埋め込み水を通す。日差しからの気温上昇を防ぎパネルへの水くれの回数を減らす。

これらのシステムで緑化を行うことによって一部の植物が枯れても取り外すことにより部分的に手入れができ、かつ見た目も各個人の自由に調整できる。また壁にはめ込まない状態でも室内などで育てることができる。

金沢工業大学  
2012年度 プロジェクトデザインⅡ

プロジェクトテーマ : 住宅緑化計画  
クラス番号 : VD404  
チーム番号 : 2  
チーム名 : GOGOランブ  
チームメンバー名 : 中村研哉 吉田修一郎  
松川武史 桃井茜 山崎悟  
担当教員名 : 羽山徹彰